

衛生行政報告例の概況

1 精神保健福祉センターにおける相談等

精神保健福祉センターにおける来所による相談延人員は 232 人となっている。主な相談内容別にみると、「心の健康づくり」が 74 人 (31.9%) と最も多く、次いで「思春期」60 人 (25.9%)、「ギャングブル」34 人 (14.7%) となっている。電話による相談を受けた延人員は 8,765 人、電子メールによる相談を受けた延人員は 35 人となっている。

2 栄養

給食施設数は、前年より 11 施設増加し、972 施設となっている。

3 衛生検査

衛生薬業センター及び環境センターにおける検査件数は 94,294 件で、依頼によるものが 69,130 件、依頼によらないものが 25,164 件となっている。

依頼経路別では、保健所が 68,587 件と最も多く、そのなかでは、ウイルス・リケッチア等検査が 67,712 件と最も多い。依頼によらないものでは、環境・公害関係検査が 12,513 件と最も多くなっている。

4 不妊手術

不妊手術件数は 78 件で、前年と比較すると 7 件増加している。

5 人工妊娠中絶

人工妊娠中絶件数は 836 件、前年と比較して件数は 186 件減少し、実施率 (15 歳以上 50 歳未満女子人口千対) は 5.6% で、前年より 1.3 ポイント下回っている。

人工妊娠中絶実施率は、平成 13 年度から 28 年度まで低下し続け、平成 29 年度には一旦上昇したものの、平成 30 年度からは再び低下へ転じている。

図 1 衛生検査状況 令和 3 年度 佐賀県

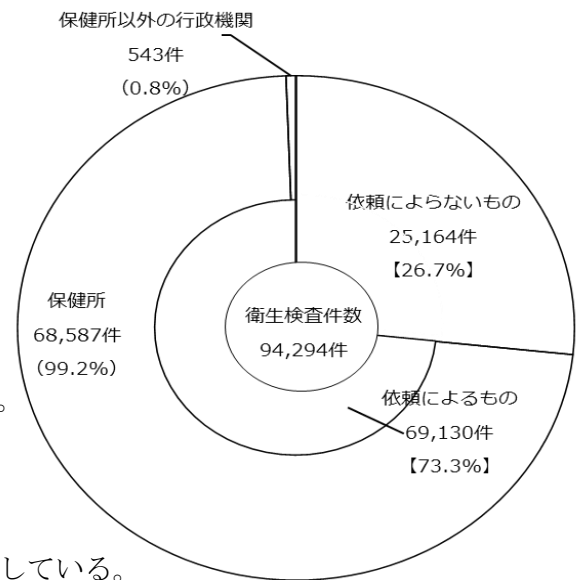


図 2 衛生検査状況 令和 3 年度 佐賀県

